



益田公民館だより

益田小×益田地区



～益田のまちをもっと幸せにしようプロジェクト～

このプロジェクトは益田小 6年生が授業の中で、「益田のまちをもっと幸せなまちにしよう」をテーマに学び提案したことを、地域の方々といっしょになって形にしたものです。

2月14日の本番までに、子ども達は2回公民館に集い、計画を練ったり、準備を行いました。実現に向かって、みんなで協力しながら頑張る姿に、地域の大人の方々も元気をもらいました。

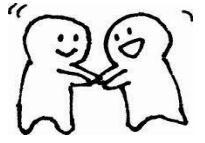
今後も頑張る子ども達を、地域で温かく応援していけたらいいですね！ご協力下さった地域のみなさんありがとうございました。



「益田版・お仕事体験」チームは美都産いちごを使い、食改さんと、つろうて会長の中原さんと一緒に、いちご大福を作りました。



「モノづくりワークショップ」チームは、地域の大人とスノードームを作りました。買い出しや試作にも挑戦しました。



第3回益田公民館運営委員会

2月17日今年度3回目となる益田公民館運営委員会が行われ、事業報告、新型コロナウイルス感染症対策と今後の公民館事業について、活発な意見のやり取りが行われました。

来年度も現在の運営委員の皆様にお世話になります。地域のため貴重なご意見の数々ありがとうございました。



中世益田を味わう 益田七尾城跡の見学及び整備事業

第2回目の自治会連合会主催の整備事業として、2月28日、七尾山本丸に至る登山道整備が行われ、地域から12名の皆さんの参加がありました。

中世の人々が通ったであろう山道を、皆さんで踏みしめながら登り、約1時間半、整備を行いました。本丸から眺める益田の景色はきれいでした。



「ちょっとのぞいてみんちゃい」

初めての公民館講座 その3



3回シリーズの最後は、「気軽に始めよう おとなのキャンプデビュー講座」として、講師に地域のキャンプインストラクター原田剛さんをお招きして行いました。参加者の中には、これからソロキャンプを始めたい、家に眠っているテントを出してもう一度始めてみたい、新しい家族が増えるので少しずつ学んでいきたいなど、色んな方がおられました。気軽にキャンプを楽しむこつや防災としてのキャンプ、マナーや心得を講師の話や画像から学び、また数々のキャンプ道具に実際に触れ、参加者の皆さんは興味津々でした。楽しいキャンプデビューができるといいですね。



益田地区人権・同和教育推進協議会研修会

～災害が起こった時、あなたならどうしますか～
「聴覚障がい者の人権と災害時の対応について」



2/25、益田地区人権・同和教育推進協議会研修会が行われ、益田市障害者福祉センターあゆみの里より講師をお迎えし、「聴覚障がい者の人権と災害時の対応について」、推進委員、地域住民の参加者のみなさんが一緒に学びました。

災害時、聴覚障がい者は耳から情報を得ることができません。例えば「避難してください」の放送やサイレンが聞こえない、避難先で物資や食料の配給などの連絡や情報が伝わらない、呼びかけが聞こえないので助けに来てわからない、テレビに字幕、手話がないと災害の様子がわからないなど命に関わる困りごともあります。そんな中、視覚からの情報が頼りとなるので、スマホの存在はとても助かる、でも何より一番心強いのは、地域内の日頃からの人と人とのコミュニケーションとのことでした。誰もが地域で安心して暮らせるといいですね。



益田地区人口動向

R3.2. 28 現在

世帯	人口
2,722 世帯	5,786 人
対前年比 △24 世帯	対前年比 △43 人



4月の行事



- 4月 8日 (木) 益田小学校・益田東中学校始業式
- 4月 9日 (金) 益田小学校・益田東中学校入学式
- 4月 14日 (水) あいさつの日

※第63回益田まつりは、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止となりました。

